

海外留学プログラム成果報告 2022年度

担当部署	プログラム名	留学先	期間	教育研究活動内容および成果	認定方法	認定単位数(実績)
英語学科 日本文化学科 国際交流・留学センター	協定校派遣正規留学 プログラム	韓国	4ヶ月間 10ヶ月間	<p>派遣先大学では、専攻分野の科目を中心に専攻分野の幅を広げる関連分野の科目も履修する。また、韓国語も合わせて履修する。履修登録時には、派遣学生が学科の担当教員に登録内容を確認し、現地での履修が本学での学びをさらに深める内容であるか確認する。</p> <p>派遣学生は、語学力や自身の専攻分野の知識を深めるだけでなく、異文化と共存し、互いの違いを理解できる感性を育み、異文化間の考え方の違いを乗り越える理解力とコミュニケーション能力を養う。またディスカッションや作文などをとおして論理的思考力や表現力を身につけ、国際的人材としての成長を目指す。</p> <p>留学終了後にはレポート作成および自己評価を目的としたアンケート調査に回答し、留学報告会で成果発表および体験発表を行う。</p>	修得単位数および授業時間数に基づいて判断し、認定単位数を決定している。	
英語学科 国際交流・留学センター	協定校派遣留学 プログラム	アメリカ オーストラリア	7ヶ月間～ 9ヶ月間	<p>語学研修を受講し合格後に正規科目を履修。派遣先大学では、専攻分野の科目を中心に専攻分野の幅を広げる関連分野の科目も履修する。派遣先大学では、専攻分野の科目を中心に専攻分野の幅を広げる関連分野の科目も履修する。履修登録時には、派遣学生が学科の担当教員に登録内容を確認し、現地での履修が本学での学びをさらに深める内容であるか確認する。</p> <p>派遣学生は、語学力や自身の専攻分野の知識を深めるだけでなく、異文化と共存し、互いの違いを理解できる感性を育み、異文化間の考え方の違いを乗り越える理解力とコミュニケーション能力を養う。またディスカッションや作文などをとおして論理的思考力や表現力を身につけ、国際的人材としての成長を目指す。</p> <p>留学終了後にはレポート作成および自己評価を目的としたアンケート調査に回答し、留学報告会で成果発表および体験発表を行う。</p>	修得単位数および授業時間数に基づいて判断し、認定単位数を決定している。	
英語学科 国際交流・留学センター	協定校派遣語学研修 プログラム	アメリカ カナダ	4ヶ月間～ 6ヶ月間	<p>英語力のレベルに応じた語学研修を受講。派遣先大学では、授業において、大学の研究、大学での読み書きに必要な技術、コミュニケーション技術を磨き、組織の中での対人コミュニケーションの重要性や役割を理解し、実践的に活用できる英語力を身につける。また、現地大学生との文化交流活動とおして異文化と共存し、互いの違いを理解できる感性や表現力を育み、国際的人材としての成長を目指す。留学終了後にはレポート作成および自己評価を目的としたアンケート調査に回答し、留学報告会で成果発表および体験発表を行う。</p>	修得単位数および授業時間数に基づいて判断し、認定単位数を決定している。	

担当部署	プログラム名	留学先	期間	教育研究活動内容および成果	認定方法	認定単位数(実績)
英語学科 国際交流・留学センター	認定留学プログラム	アメリカ	4ヶ月間	Drum Corps International の活動をとおりてアメリカ文化にふれ、コミュニケーション技術を磨き、組織の中での対人コミュニケーションの重要性や役割を理解し、実践的に活用できる英語力を身につける。チームメイトとの交流や演奏活動をとおりて異文化と共存し、互いの違いを理解できる感性や表現力を育み、国際的人材としての成長を目指す。研修終了後には自己評価を目的としたアンケート調査に回答し、留学報告会で成果発表および体験発表を行った。	所定の条件(活動状況)を満たすことにより英語学科においては専門教育科目の単位認定となる。	
国際交流・留学センター	異文化理解演習	フィリピン	5週間	新型コロナウイルス感染症の影響により長期休暇中の渡航を伴う留学プログラムは中止となり、オンライン留学が実施されている。この科目は、異文化理解を目的とし、SDGsをテーマに英語の授業や英会話レッスンを受け、現地での SDGsに関わる取り組みや課題についてディスカッションを行う。この研修プログラムを通して、コミュニケーションスキルや多角的な視点で物事を捉える方法、批判的思考法や質問方法について実践的に学ぶ。 研修終了後には、レポート作成および自己評価を目的としたアンケート調査に回答し、留学報告会で成果発表および体験発表を行う。	所定の条件(出席率、成績など)を満たすことにより教養教育科目「異文化理解演習」の単位認定となる。	2単位

海外留学プログラム成果報告 2022年度

担当部署	プログラム名	留学先	期間	教育研究活動内容および成果	認定方法	認定単位数(実績)
英語学科 日本文化学科 国際交流・留学センター	協定校派遣正規留学 プログラム	韓国	4ヶ月間 10ヶ月間	派遣先大学では、専攻分野の科目を中心に専攻分野の幅を広げる関連分野の科目も履修する。また、韓国語も合わせて履修する。履修登録時には、派遣学生が学科の担当教員に登録内容を確認し、現地での履修が本学での学びをさらに深める内容であるか確認する。 派遣学生は、語学力や自身の専攻分野の知識を深めるだけでなく、異文化と共存し、互いの違いを理解できる感性を育み、異文化間の考え方の違いを乗り越える理解力とコミュニケーション能力を養う。またディスカッションや作文などをとおして論理的思考力や表現力を身につけ、国際的人材としての成長を目指す。 留学終了後にはレポート作成および自己評価を目的としたアンケート調査に回答し、留学報告会で成果発表および体験発表を行う。	修得単位数および授業時間数に基づいて判断し、認定単位数を決定している。	15単位～
英語学科 国際交流・留学センター	協定校派遣留学 プログラム	アメリカ オーストラリア	7ヶ月間～ 9ヶ月間	語学研修を受講し合格後に正規科目を履修。派遣先大学では、専攻分野の科目を中心に専攻分野の幅を広げる関連分野の科目も履修する。派遣先大学では、専攻分野の科目を中心に専攻分野の幅を広げる関連分野の科目も履修する。履修登録時には、派遣学生が学科の担当教員に登録内容を確認し、現地での履修が本学での学びをさらに深める内容であるか確認する。 派遣学生は、語学力や自身の専攻分野の知識を深めるだけでなく、異文化と共存し、互いの違いを理解できる感性を育み、異文化間の考え方の違いを乗り越える理解力とコミュニケーション能力を養う。またディスカッションや作文などをとおして論理的思考力や表現力を身につけ、国際的人材としての成長を目指す。 留学終了後にはレポート作成および自己評価を目的としたアンケート調査に回答し、留学報告会で成果発表および体験発表を行う。	修得単位数および授業時間数に基づいて判断し、認定単位数を決定している。	
英語学科 国際交流・留学センター	協定校派遣語学研修 プログラム	アメリカ カナダ	4ヶ月間～ 6ヶ月間	英語力のレベルに応じた語学研修を受講。派遣先大学では、授業において、大学の研究、大学での読み書きに必要な技術、コミュニケーション技術を磨き、組織の中での対人コミュニケーションの重要性や役割を理解し、実践的に活用できる英語力を身につける。また、現地大学生との文化交流活動をおして異文化と共存し、互いの違いを理解できる感性や表現力を育み、国際的人材としての成長を目指す。留学終了後にはレポート作成および自己評価を目的としたアンケート調査に回答し、留学報告会で成果発表および体験発表を行う。	修得単位数および授業時間数に基づいて判断し、認定単位数を決定している。	16単位～ 20単位

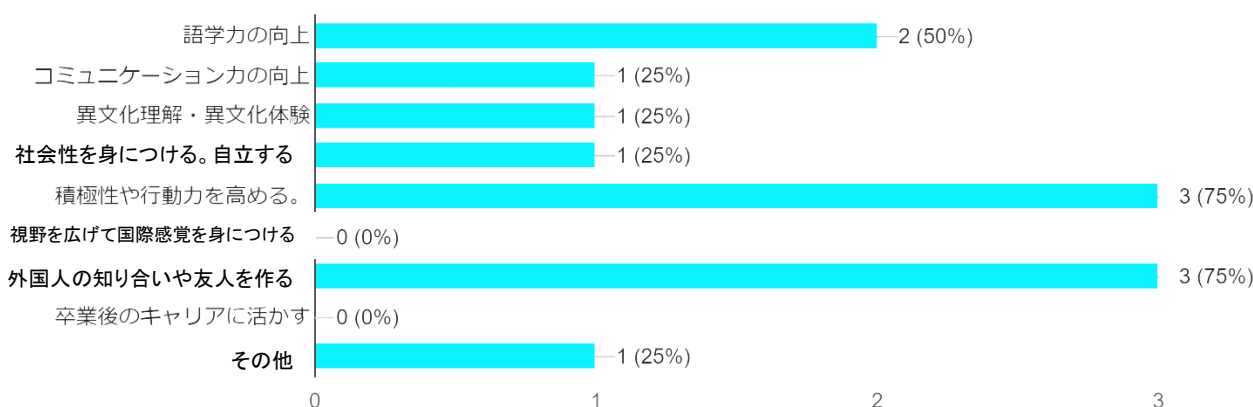
担当部署	プログラム名	留学先	期間	教育研究活動内容および成果	認定方法	認定単位数(実績)
英語学科 国際交流・留学センター	認定留学プログラム	アメリカ	4ヶ月間	Drum Corps International の活動をととしてアメリカ文化にふれ、コミュニケーション技術を磨き、組織の中での対人コミュニケーションの重要性や役割を理解し、実践的に活用できる英語力を身につける。チームメイトとの交流や演奏活動をととして異文化と共存し、互いの違いを理解できる感性や表現力を育み、国際的人材としての成長を目指す。研修終了後には自己評価を目的としたアンケート調査に回答し、留学報告会で成果発表および体験発表を行った。	所定の条件(活動状況)を満たすことにより英語学科においては専門教育科目の単位認定となる。	11 単位
国際交流・留学センター	異文化理解演習	フィリピン	5 週間	新型コロナウイルス感染症の影響により長期休暇中の渡航を伴う留学プログラムは中止となり、オンライン留学が実施されている。この科目は、異文化理解を目的とし、SDGsをテーマに英語の授業や英会話レッスンを受け、現地での SDGsに関わる取り組みや課題についてディスカッションを行う。この研修プログラムを通して、コミュニケーションスキルや多角的な視点で物事を捉える方法、批判的思考法や質問方法について実践的に学ぶ。 研修終了後には、レポート作成および自己評価を目的としたアンケート調査に回答し、留学報告会で成果発表および体験発表を行う。	所定の条件(出席率、成績など)を満たすことにより教養教育科目「異文化理解演習」の単位認定となる。	2 単位

2022 年春出発留学プログラム参加学生対象 留学終了時アンケート調査結果

- 【参加状況】 梨花女子大学（学部留学/1term） → 英語 3 年 1 名
IUPUI（語学留学/3session） → 英語 3 年 1 名
YUELI（語学留学/2session） → 英語 3 年 1 名
マーチング留学（認定留学/約 4 ヶ月） → 英語 3 年 1 名

2. あなたが参加を決定した理由や目的を教えてください。（複数回答可）

4 件の回答



3. 2で「その他」と回答した方は、留学の理由や目的を教えてください。

【マーチング留学】

- ・アメリカのマーチングの大会（DCI）に出場するという夢を実現させるため。

4. あなたの留学の目的は達成できましたか？留学プログラムのどのような点が目的を達成するのに役立ったのか、または役に立たなかったのか述べてください。

【梨花女子大学】

- ・海外で暮らすことで絶対に韓国語や英語を話さなければいけない機会ができたため、このプログラムが役に立った。

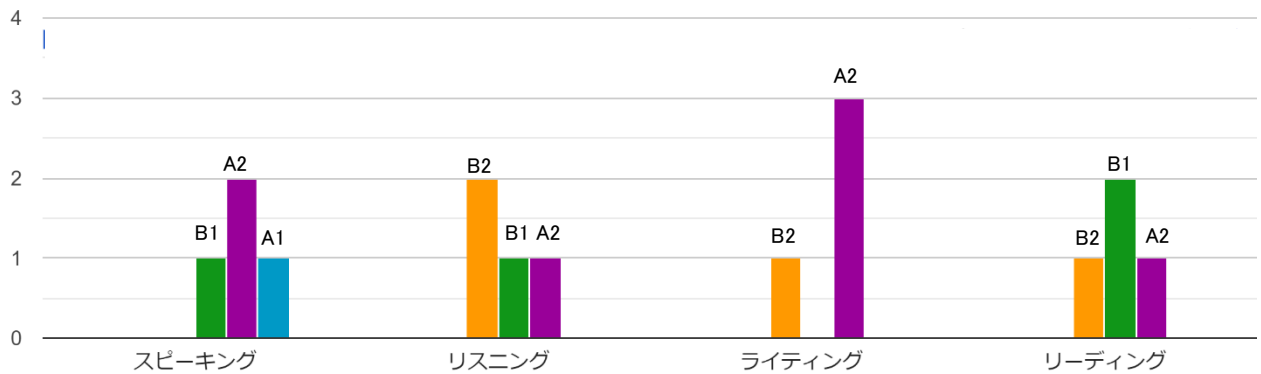
【IUPUI】

- ・少人数のクラスだったので自分が理解できていない部分を先生やクラスメイトに聞き、その日のうちに理解することができたことがとても良かった。また自分が理解していることをわかりやすく相手に英語で伝えるためにはどう表現すればいいか考えることで、自分の語学力の向上にも繋がった。

【YUELI】

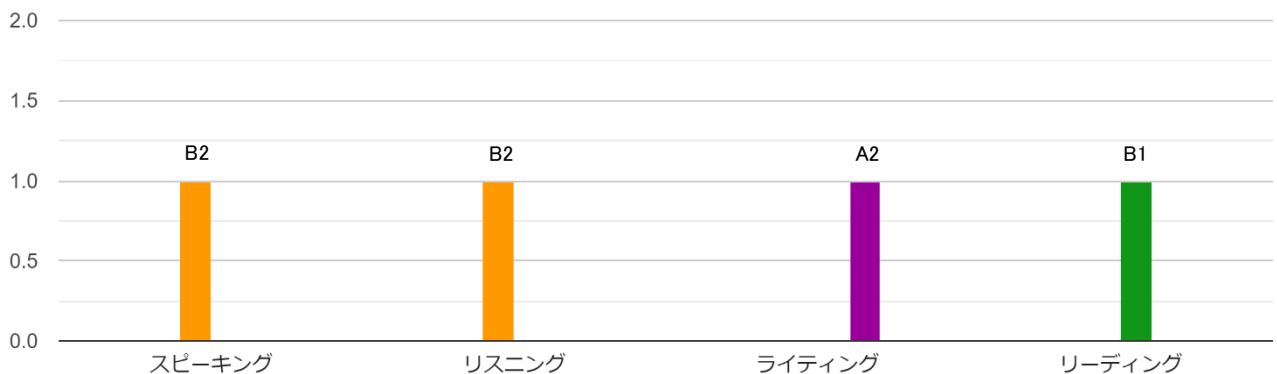
- ・少人数制のクラスが積極的に発言することに役立った。その結果コミュニケーション能力の向上や積極性や行動力を高めるなどの目的達成につながった。

5. 留学前のことを思い出してください。あなたの英語力はどうか？

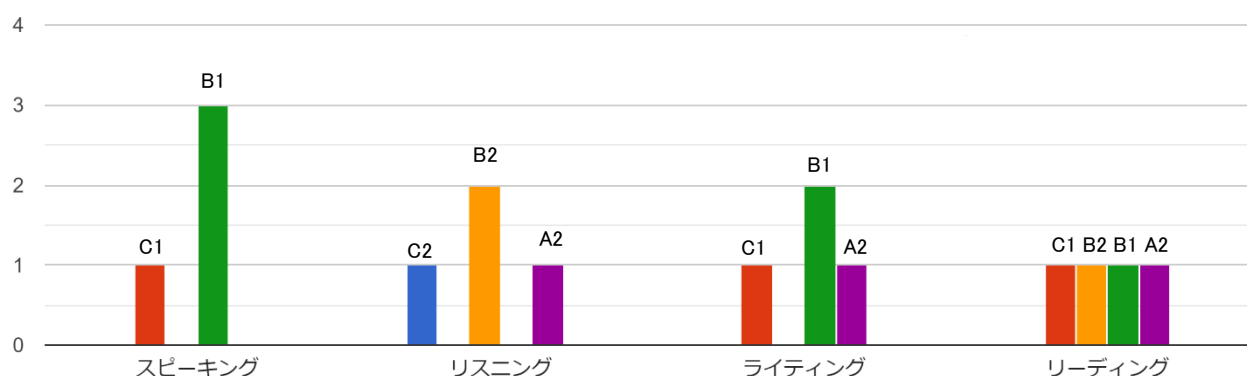


- C2 ほぼすべてのものを容易に理解でき、流暢かつ正確に自己表現できる
- C1 複雑な話題について詳細な内容を理解でき、表現できる
- B2 幅広い話題について、母語話者と緊張しないで自然にやり取りができる
- B1 身近な話題について、要点を理解でき、関心のある話題について筋の通った文章を作ることができる
- A2 簡単で日常的な範囲なら、単純で直接的な情報交換に応じることができる
- A1 基本的な言い回しを相手がゆっくり、はっきりと話し、助けがあれば簡単なやり取りができる

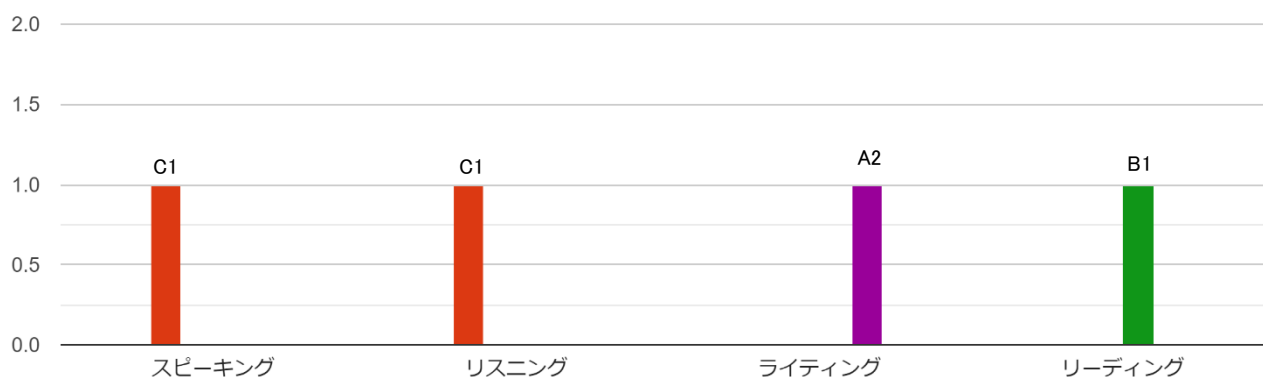
6. アジアの協定校に留学した学生のみ回答してください。留学前のことを思い出してください。あなたの英語以外の外国語力（韓国語、中国語）はどうか？



7. 留学後のあなたの英語力はどうなりましたか？



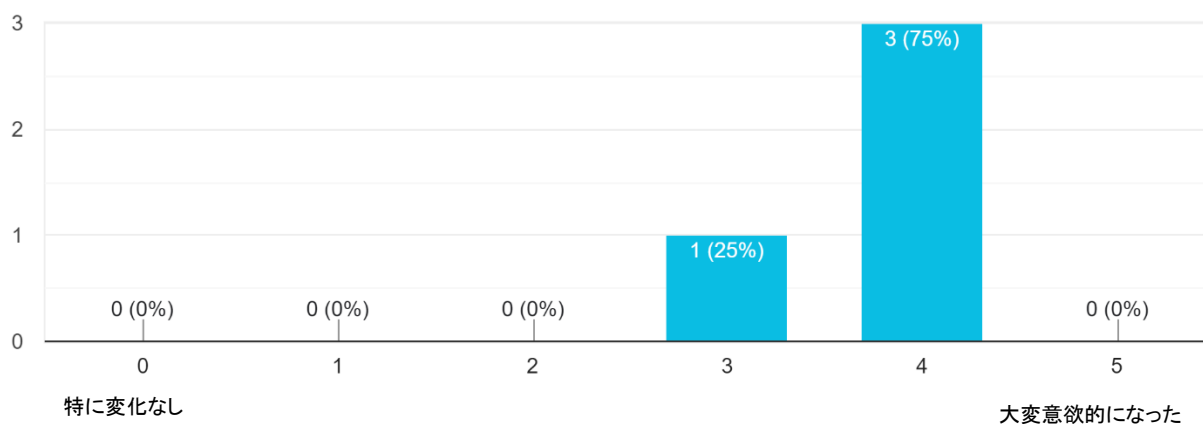
8. アジアの協定校に留学した学生のみ回答してください。留学後のあなたの英語以外の外国語力（韓国語、中国語）はどうなりましたか？



- C2 ほぼすべてのものを容易に理解でき、流暢かつ正確に自己表現できる
- C1 複雑な話題について詳細な内容を理解でき、表現できる
- B2 幅広い話題について、母語話者と緊張しないで自然にやり取りができる
- B1 身近な話題について、要点を理解でき、関心のある話題について筋の通った文章を作ることができる
- A2 簡単で日常的な範囲なら、単純で直接的な情報交換に応じることができる
- A1 基本的な言い回しを相手がゆっくり、はっきりと話し、助けがあれば簡単なやり取りができる

9. 留学前と留学後の学習意欲に変化はありましたか？

4件の回答



10. 留学後の学習意欲について、どのような変化があったのか具体的に記述してください。

変化がなかった方は、変化しなかった理由を具体的に記述してください。

【梨花女子大学】

- ・ 韓国の学生はレベルが高く学習意欲も非常に高かったため、私も勉強しなければならないと気が引き締まった。

【IUPUI】

- ・ 友達がたくさんできたことで、一緒に英語力を伸ばしたいと思うようになった。専攻している分野は違うが、次に会える時までにもっと自分に自信を持って話せるようになりたいという思いが強くなり、学習意欲につながっている。

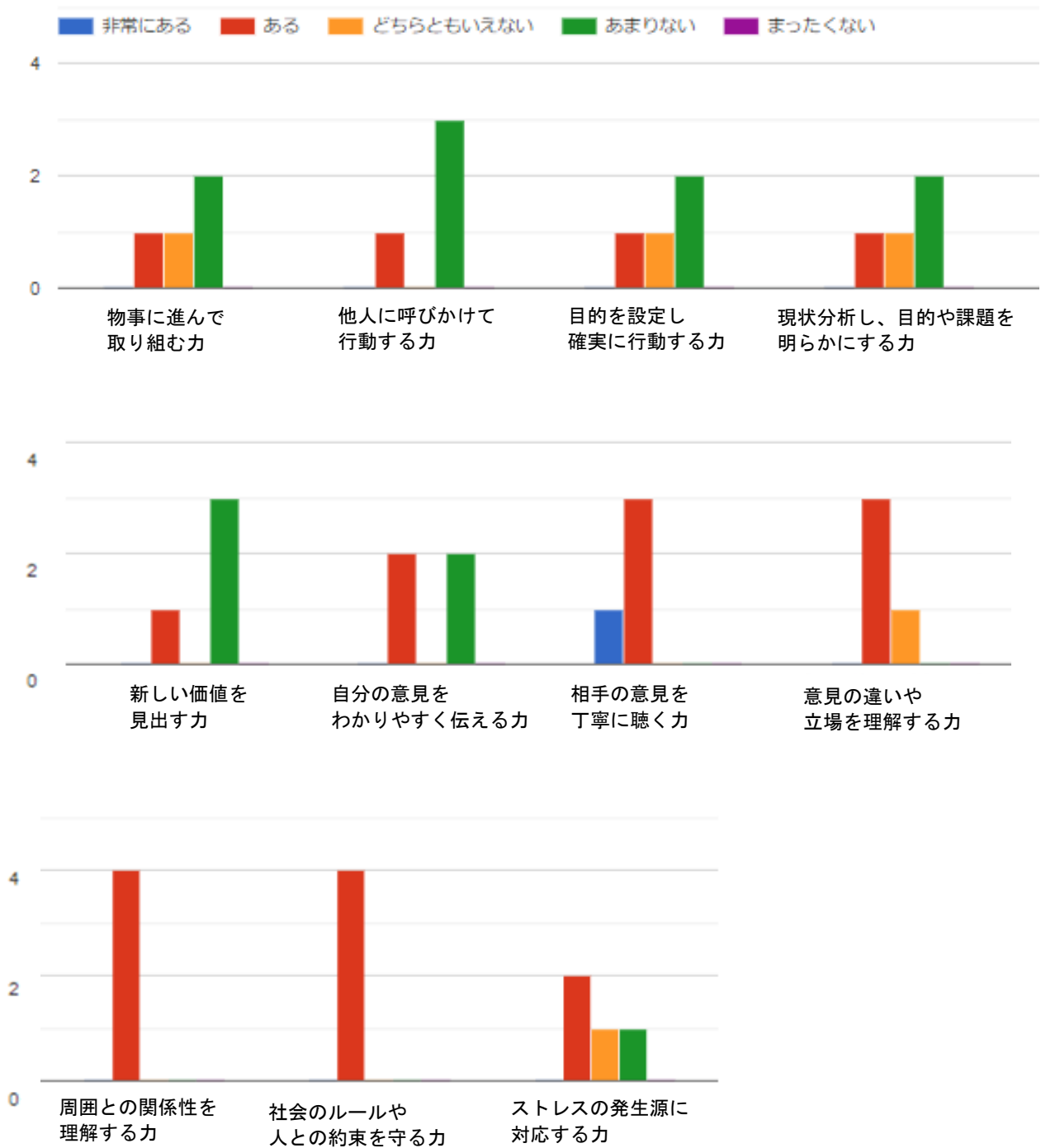
【YUELI】

- ・ 相手との関係性や場面に合わせて適切な表現が使えるように英語表現を学びたいと思うようになった。

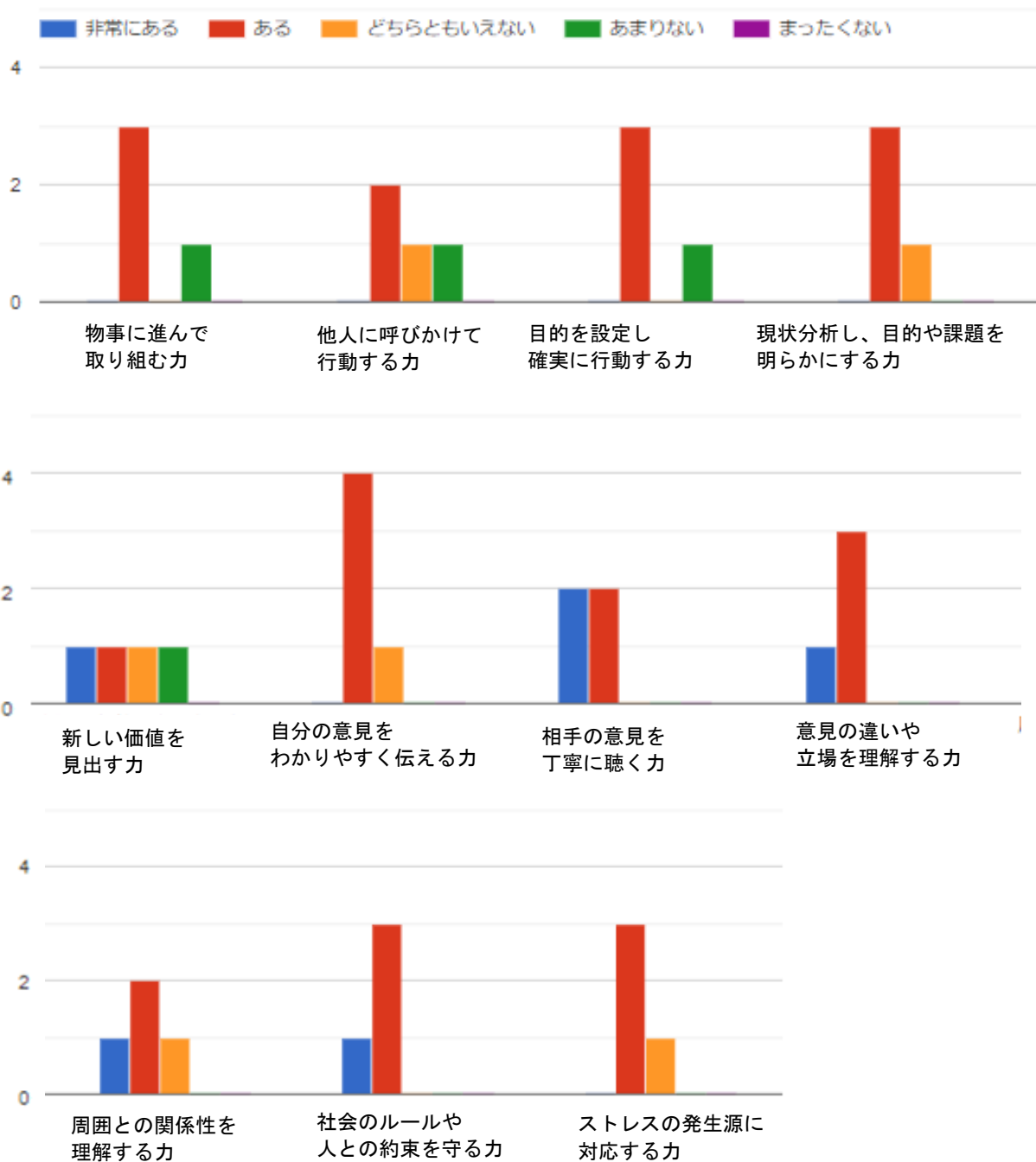
【マーチング留学】

- ・ 今回の留学ではリスニングとスピーキングに偏る形だったので、今後はリーディングとライティングにも力を入れていきたい。またスピーキングはさらにスムーズに受け答えができるように勉強したい。

11. 留学前のことを思い出してください。あなたはどうか？

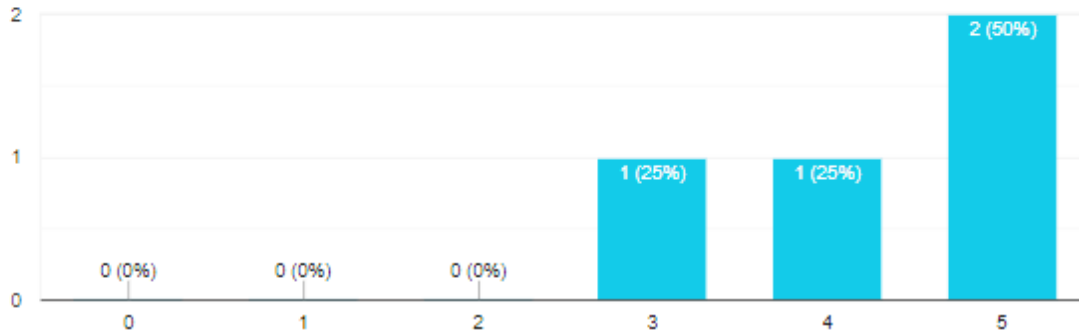


12. 留学後のあなたはどうか？



13.あなたが参加した留学プログラムを5点満点で評価するとしたら何点をつけますか？

4件の回答



14. 13 でつけた点数の理由を教えてください。

【梨花女子大学】 5点

- ・とても充実した留学生活を送ることができたから。海外での生活を送ることで、精神面も鍛えられた気がする。

【IUPUI】 5点

- ・授業の内容がとてもわかりやすく、一人ひとりに合った指導をしてくださったので、自分では気が付かなかった苦手な部分を知ることができた。また先生方もクラスメイトもとても温かく、毎日学校に行くのがとても楽しかった。

【YUELI】 3点

- ・物足りなさを感じた。先生によって大きく違いがあるように感じた。

【マーチング留学】 4点

- ・夢の実現ができたことが1番達成感を感じた。マーチング、音楽、英語の全ての面で今までとは違う考え方ができるようになったり、今までより技術が向上したり良い経験をすることができた。また、来年に向けての課題も見えたので、この点数をつけた。

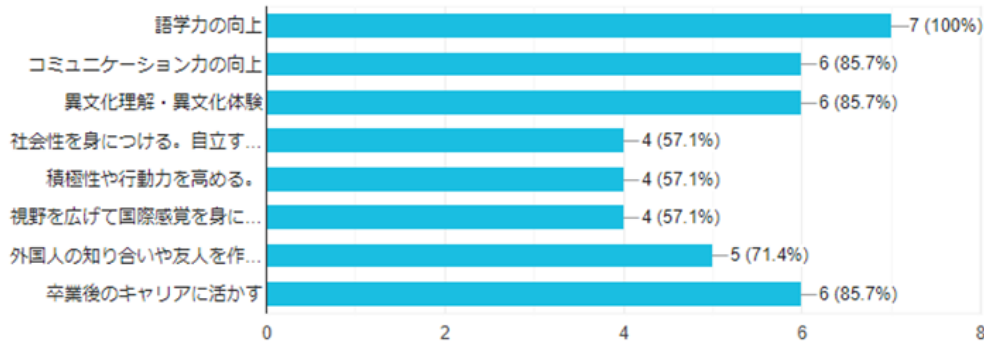
**【2022年派遣】留学プログラム参加学生対象
留学終了時アンケート調査結果**

2023.07.06.作成

1. 参加状況

協定校	国・地域	留学の種類	留学期間	学科	学年 (渡航時)
梨花女子大学	韓国	正規	10 か月間	英語	2 年
仁川大学	韓国	交換	4 か月間	日本文化	3 年
ヨーク大学	カナダ	語学	4 か月間	英語	3 年
			6 か月間	英語	3 年
PIA	アメリカ	語学	5 か月間	英語	3 年
IUPUI	アメリカ	ハイブリッド	8 か月間	英語	3 年
サザンクロス大学	オーストラリア	ハイブリッド	7 か月間	英語	2 年

2. あなたが参加を決定した理由や目的を教えてください。(複数回答可)



3. 2で「その他」と回答した方は、留学の理由の目的を教えてください。

(回答なし)

4. あなたの留学の目的は達成できましたか？留学プログラムのどのような点が目的を達成するのに役立ったのか、また役に立たなかったのか述べてください。

【梨花女子】

- 授業は英語で行われ、日常生活は韓国語を使う状況が自分の語学力の向上に役立った。

【仁川大学】

- 授業の中でのグループワークで自分の言葉で伝えようと努力し、1 か月後にはとても語学力が上達することができました。

【ヨーク大学】

- 積極的に友達をつくらうとする行動が語学力向上につながったと思います。

- 留学によって積極性が身につく、今後のキャリアに活かすことができると感じる。語学力の向上はしたが、英語は自分でコツコツと学ぶことが必要だと改めて感じた。

【PIA】

- 教育を見たいと思っていたのでそこは達成できました。異文化の体験や苦しいことを乗り越える等もできたと思います。しかし英語の勉強はもっとしなければと感じているところです。サービラーニングがあったのももちろん難しいこともあったりしました。また、教育機関にボランティアに行っていたので教育を間近でみました。

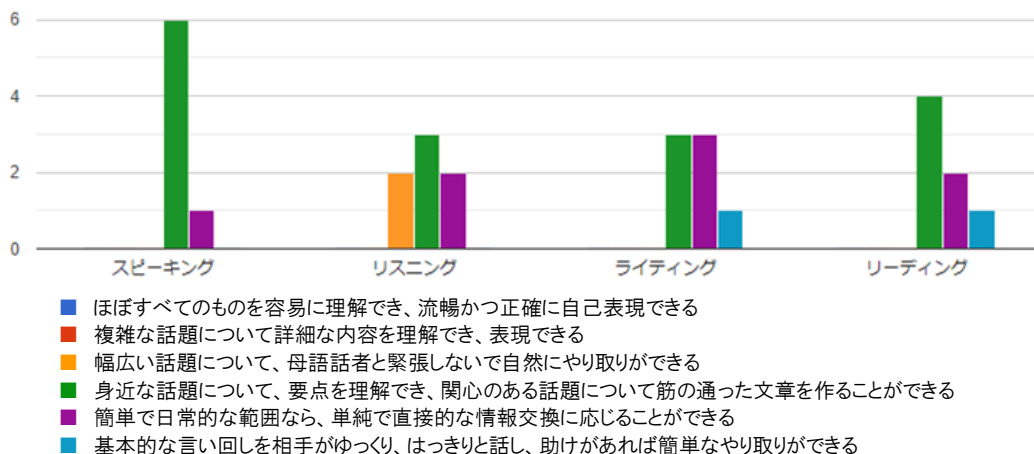
【サザンクロス大学】

- 生きた英語を生活を通して身につけることができた。更に、オーストラリアは多民族国家のため世界各国に友人が出来た。この留学プログラム(語学+正規)があったおかげで、大学に入る前にしっかりと英語を身につけ、授業に臨むことができた。それは、とても良かった。

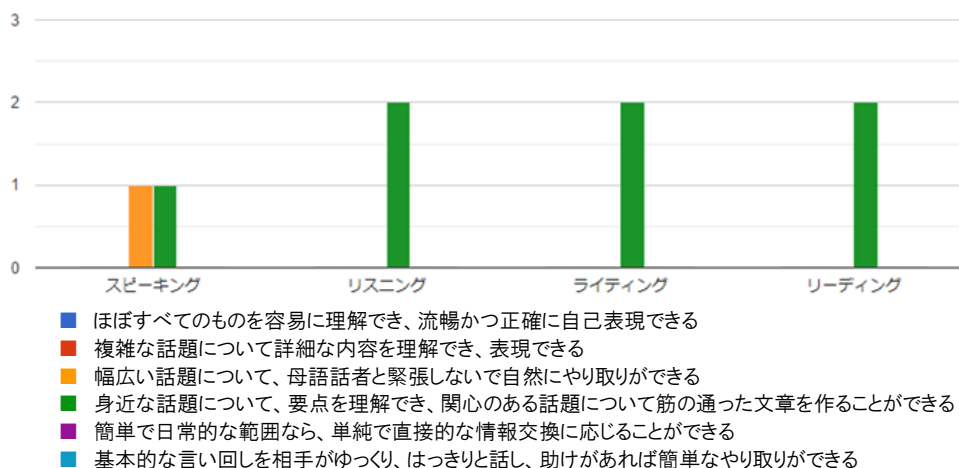
【IUPUI】

- 自分が目標としていたことは達成できた。なぜなら、世界中からきている人々と出会い、様々な価値観を学んだからである。また、インディアナというほかの週に比べて安全な場所であったことも一つの理由である。

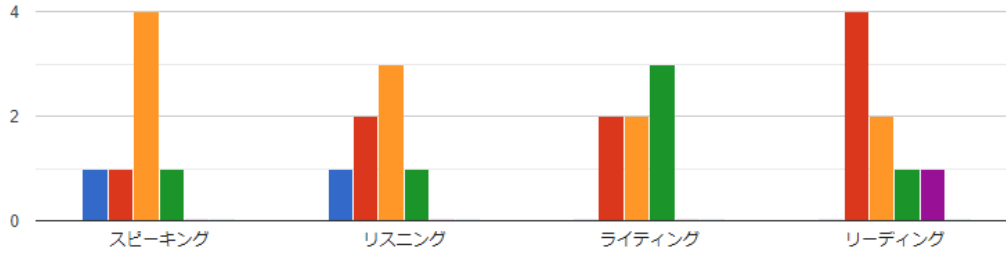
5. 留学前のことを思い出してください。あなたの英語力はどうでしたか？



6. アジアの協定校に留学した学生のみ回答してください。留学前のことを思い出してください。あなたの英語以外の外国語力(韓国語、中国語)はどうでしたか？

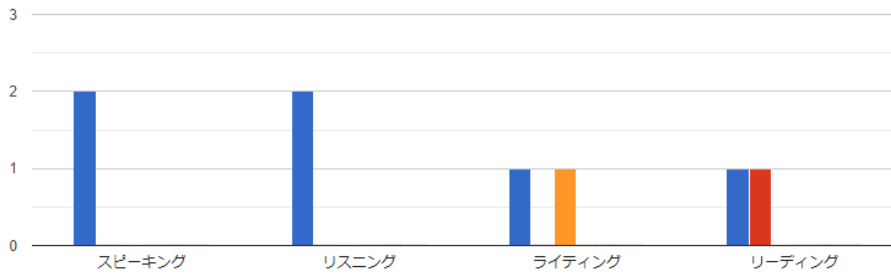


7. 留学後のあなたの英語力はどうなりましたか？



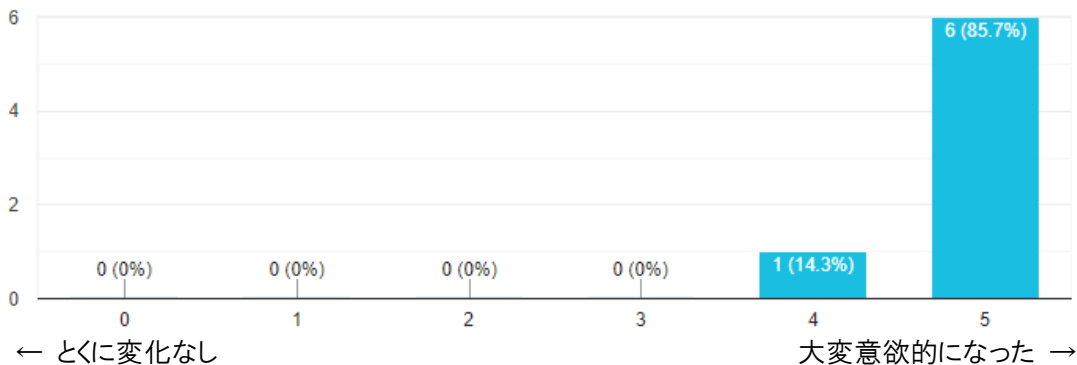
- ほぼすべてのものを容易に理解でき、流暢かつ正確に自己表現できる
- 複雑な話題について詳細な内容を理解でき、表現できる
- 幅広い話題について、母語話者と緊張しないで自然にやり取りができる
- 身近な話題について、要点を理解でき、関心のある話題について筋の通った文章を作ることができる
- 簡単で日常的な範囲なら、単純で直接的な情報交換に応じることができる
- 基本的な言い回しを相手がゆっくり、はっきりと話し、助けがあれば簡単なやり取りができる

8. アジアの協定校に留学した学生のみ回答してください。留学後のあなたの英語以外の外国語力(韓国語、中国語)はどうなりましたか？



- ほぼすべてのものを容易に理解でき、流暢かつ正確に自己表現できる
- 複雑な話題について詳細な内容を理解でき、表現できる
- 幅広い話題について、母語話者と緊張しないで自然にやり取りができる
- 身近な話題について、要点を理解でき、関心のある話題について筋の通った文章を作ることができる
- 簡単で日常的な範囲なら、単純で直接的な情報交換に応じることができる
- 基本的な言い回しを相手がゆっくり、はっきりと話し、助けがあれば簡単なやり取りができる

9. 留学前と留学後の学習意欲に変化はありましたか？



10. 留学後の学習意欲について、どのような変化があったのか具体的に記述してください。変化がなかった方は、変化しなかった理由を具体的に記述してください。

【梨花女子大学】

- 現地の学生の学習意欲につられ自分の勉強方法や学力について見直す機会となった。

【仁川大学】

- 出発前に自分人の中で目標を10個ほど書いて、韓国での生活の中で毎日一日の勉強のスケジュールを、考えました。留学生活でその目標を達成できました。効率よく勉学をすることができました。

【ヨーク大学】

- 毎日勉強することを癖づけることができたし何でもやってみようという気持ちになりました。
- 特にスピーキング、リスニングを帰国後も伸ばすことができるように学習し続けていこうと感じる。

【PIA】

- 英語ができないととても悔しい思いになっていたのに、英語をもっと勉強したい、しなければいけないというのを経験して学習意欲に繋がったと思います。

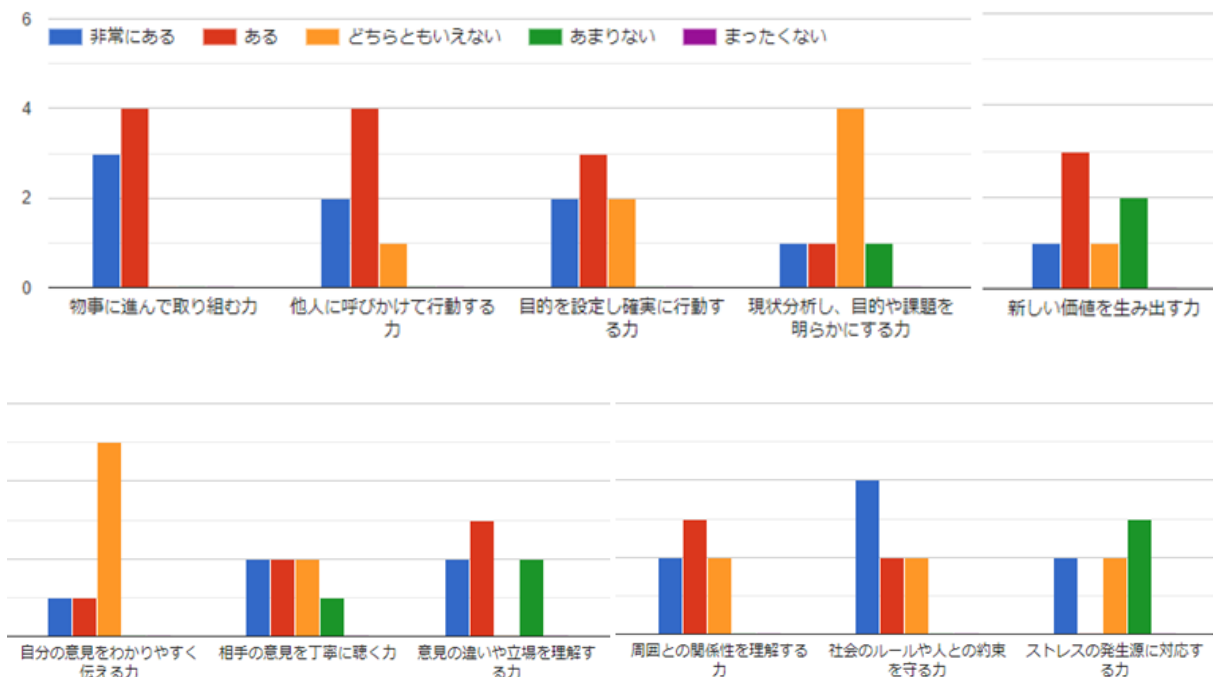
【サザンクロス大学】

- ビジネス上での英語力を伸ばすために、TOEIC に対する学習意欲が上がった。ビジネス英語は、日常英語とは違うため自分から学びに行く必要がある。

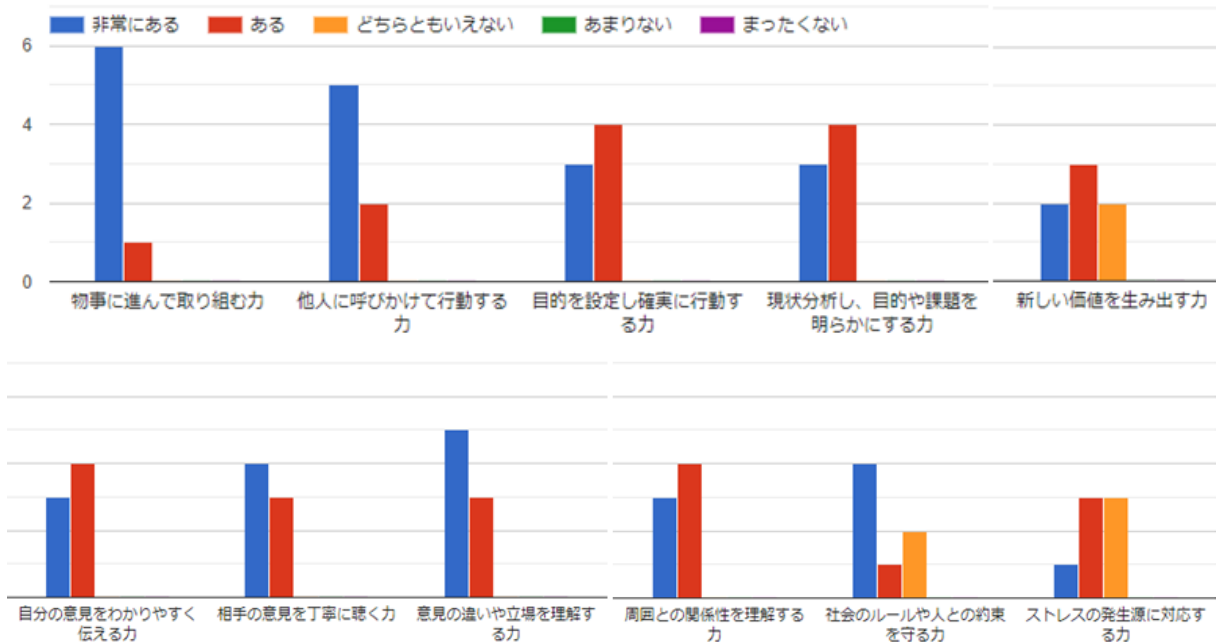
【IUPUI】

- もっとスムーズに世界中の人とコミュニケーションをとるために英語力を伸ばしたいと思えた。また、自分にかかわってくれた人々のホームカントリーについてももっと学びたいと感じた。さらに、今後もっと世界で起きていること、若者ができることについて追及していきたいと思った。

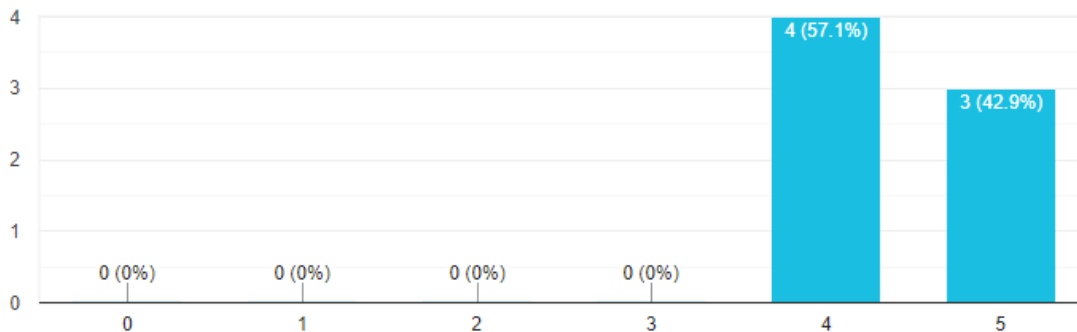
11. 留学前のことを思い出してください。あなたはどうでしたか？



12. 留学後のあなたはどうか？



13. あなたが参加した留学プログラムを5点満点で評価するとしたら何点つけますか？



14. 13 でつけた点数の理由を教えてください。

【梨花女子大学】

- 海外留学生が多く在籍し、国際的な交流が盛んであった。(5点)

【仁川大学】

- 大学に入学してからの目標であった韓国留学を達成することができ、無駄なく効率的に勉学や異文化体験、沢山の友人と意見交換などをする事ができた。(4点)

【ヨーク大学】

- 日々成長を感じることができとても充実した生活を送ることができたからです。(4点)
- 関わった人たちがみなさん親切で、とても素敵な思い出ができた。また、留学後の学習意欲が増えたり、進路を考え直すきっかけになったため留学を経験してよかったと感じる。しかし、日本語を話しやすい環境だったため、留学中に悩んだ部分もあった。そのため4と評価した。(4点)

【PIA】

- 様々なことを経験できるプログラムで、もちろん難しいことや辛いこともあるけど飽きがこずずっと新鮮な気持ちで留学生活が送れました。また、先生方も優しく頼りになるので安心して過ごせました。ホストファミリーも優しくしてくれたのでとても楽しい時間を過ごせました。(5点)

【サザンクロス大学】

- 何かトラブルがあった際に、連絡をするとすぐに対処してくださっていたので、個人で行くのではなく、このプログラムで行ってよかったと感じた。さらに、自分の達成したかった目標や留学を通してしたかったことを達成することが出来たため。(5点)

【IUPUI】

- 自分が思い描いていたすべてのことが達成できたわけではないから。しかし、ほとんどのことはでき、自分の将来を決めるおおきなターニングポイントになったと思うからこと点数を付けた。(4点)